

基 本 本 事 項	事務事業名	土地区画整理推進事業			所管部署名	都市整備部 吉川美南駅周辺地域整備課 吉川美南駅周辺地域整備担当					
	事業期間	平成29年度 ~ 令和8年度	事業年齢	4歳	事前評価日	令和3年9月1日	事前評価責任者	堀江 豊			
	基本 との 計画 関係	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	土地区画整理法				
		まちづくり目標	第4章 躍動・活力・賑わいのまちづくり(地域振興部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務				
		施策	第2節 新しい市街地の整備			事務事業の性質	<input type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input checked="" type="checkbox"/> 複数年度				
	実施計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無					
	まち・ひと・しごと 創生総合戦略との関連	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 基本目標2『市民の幸福実感を追及する』			予 算 科 目	会計区分	吉川美南駅東口周辺地区土地区画整理事業特別会計				
	個別計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 都市計画マスタープラン				款 項	事業費		事業費		
	目 的 的	対象 (誰を、何を)	吉川美南駅東口周辺地区			手 段 (どのよう な 事業を行うのか)	目 細目	土地区画整理事業費			土地区画整理推進事業
		対象年齢	-	-				①土地区画整理審議会、評価員会の開催			
意図 (対象にどの ような状態に なってほしい のか)		吉川市の新たな玄関口にふさわしい吉川美南駅と一体となつた複合新拠点となる。			②換地設計、仮換地の供覧、仮換地指定						
執行方法		一部委託 土地区画整理事業包括支援業務委託			③工事、移転補償						
類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			主な業務プロセス	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 70210101 土地区画整理法第76条許可申請						
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 702101 土地区画整理推進事業			CP戦略プランとの関連	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 戦略1「住みよさ」推し						

区分	区 分	令和1年度	令和2年度	令和3年度			令和4年度	令和5年度
		決算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)	当初(千円)	計画(千円)
投 入 コ ス ト	① 事業費	2,239,587	1,418,908	2,925,575	2,893,078	1,474,170	4,698,949	3,824,400
	② 人件費	34,111	33,174	33,174	33,137	△ 37	39,749	39,749
	正職員投入人員	4.41人	4.38人	4.38人	4.41人	0.03人	5.29人	5.29人
	正職員人件費	34,111	33,174	33,174	33,137	△ 37	39,749	39,749
	会計年度任用職員人件費					0		
③ 間接経費(加算)					0			
④ コスト対象外(除外)					0			
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	2,273,699	1,452,082	2,958,749	2,926,215	1,474,133	4,738,698	3,864,149	
資 源	⑥ 国庫支出金					0		
	国補助率							
	⑦ 県支出金					0		
	県補助率							
	⑧ 市債	1,527,300	905,100	2,674,400	2,377,800	1,472,700	3,279,300	1,154,600
⑨ その他		91,800			△ 91,800	467,477	1,381,000	
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0			
受益者負担率(⑩÷⑤)								
C 吉川市年間負担経費(A-B)	746,399	455,182	284,349	548,415	93,233	991,921	1,328,549	
D 補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独				

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	計画(見込)値	計画(見込)値
対 象 指 標	① 吉川美南駅東口周辺地区(使用収益開始面積)	ha	0	0	0		
	施行区域:約59.1ha 宅地面積約39.3ha		0	0	0	2	12
活 動 指 標	① 工事累計開始面積	ha	28	38	46		
	造成工事を開始した面積		27	38	46	46	46
	② まちづくりニュースの発行回数	回	3	3	3		
	地権者への年間発行回数		2	2	3	3	3
審 議 会 等 の 開 催	③ 審議会等の開催	回	7	6	4		
	仮換地供覧報告、路線図、仮換地指定①、保留地決定、仮換地指定②、土地評価基準変更、仮換地指定③		6	4	5	4	4
成 果 指 標	① 土地区画整理法等に基づく事業実施手続き	%	50	50	50		
	審議会の発定10、申出回収20、換地設計30、仮換地供覧40、指定50、使用収益開始60、本換地権買70、決定80、換地処分100		50	50	50	60	60



評価年度の主な取組	1 主な委託業務			
	業務名		契約額	業務内容
	吉川美南駅東口周辺地区土地区画整理事業包括支援業務委託		328,033,693円	調査設計、工事施工管理、補償業務、換地設計業務等
	吉川美南駅東口周辺地区環境影響評価植物事後調査業務委託		2,090,000円	移植後のモニタリング調査、報告書作成等
	2 主な工事			
	工事名		契約額	受注者
	吉川美南駅東口周辺地区水道工事(その1)		57,420,000円	(有)コンストラクションヤマザギ
	吉川美南駅東口周辺地区汚水・雨水管渠布設工事(その5)		338,602,000円	開道建設業協同組合
	吉川美南駅東口周辺地区盛土工事(その12)		398,200,000円	金杉・名倉特定建設工事共同企業体
	吉川美南駅東口周辺地区上下水道管布設工事(その8)		62,590,000円	株加藤日本店
吉川美南駅東口周辺地区道路工事(その1)		134,266,000円	株日の出建設	
吉川美南駅東口周辺地区1号調整池工事(その3)		385,000,000円	荏原実業(株)	R3~4継続費
吉川美南駅東口周辺地区2号調整池工事(その1)		444,400,000円	名倉建設(株)	R3~5継続費
3 審議会の開催		4 評価委員会の開催		
第13回~第16回		第7回~第9回仮換地指定、特別の宅地について等		
		第6回 保留地の処分価格、土地評価基準の変更について等		

事業評価	区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
	妥当性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	【対象・手段】 土地区画整理事業を推進していくために、審議会運営、工事、移転補償等を実施していくことは妥当である。				
		意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	【意図】 新たな市街地の形成と複合的な都市空間の創出を目指した魅力ある地域づくりを進める必要があるため妥当である。				
		役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	【役割分担】 新たな市街地の形成と複合的な都市空間の創出を目指した魅力ある地域づくりを進める必要があるため、市施行による土地区画整理事業を実施することは妥当である。				
	有効性	目標達成度	種別	令和3年度	評価指標(指標性質)	令和1年度	令和2年度	
			活動指標	100.00%, ★★★★★ 達成された	① 工事累計開始面積 (増加目標指標)	96.43%, ★★★★ 概ね達成された	100.00%, ★★★★★ 達成された	
		成果指標	100.00%, ★★★★★ 達成された	① 土地区画整合法等に基づく事業実施手続き (増加目標指標)	100.00%, ★★★★★ 達成された	100.00%, ★★★★★ 達成された		
		成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	【成果向上の余地】 事業展開を適宜見直すことにより、土地区画整理事業の推進を図ることができるため、成果向上の余地はある。				
	効率性	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	【上位施策への貢献度】 総合振興計画において、多様な都市機能が充実した市街地の形成を目指すよう位置付けられているため、上位計画への貢献度は高い。				
		単当たりコスト変動率	令和3年度	単位当たりコスト換算指標	令和1年度	令和2年度		
166.47% 増加している 63,613,371.78 円			工事累計開始面積 活動指標を単位として換算 単位: 円/ha	187.46% 増加している 84,211,056.19 円	45.38% 減少している 38,212,684.13 円			
コスト改善の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	【コスト改善の余地】 工事設計の際に複数の工事手法を経済比較することや、関係機関との調整でライフライン工事の同時施工ができ、コスト改善を図れる余地がある。						
受益者負担適正化の余地	受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	【受益者負担適正化の余地】 すでに地権者から減歩による負担を求めているため、これ以上の受益者負担を求める余地はなく、その負担については適正である。					

改革改善	これまでの改革・改善内容	・当地区は、申出換地制度を実施しており、本申出(H29.12)の結果、沿道サービスゾーンへの換地を希望する地権者が多かったため、土地利用計画の一部見直し(H31.4)を図ることで、地権者の意向を事業計画に反映させた。	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	事業計画期間内での整備にあたっては、効率性や経済性に優れた工事計画や移転計画となるように適宜見直しを図ることで、コスト改善に取り組む。	

事業(一次)方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善) <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化			
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和4年5月31日	一次評価責任者	木村 克芳	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善) <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化			
	説明				
	二次評価日	令和4年6月22日			

基 本 本 事 項	事務事業名	土地区画整理事業特別会計運営事業			所管部署名	都市整備部 吉川美南駅周辺地域整備課 吉川美南駅周辺地域整備担当			
	事業期間	平成29年度 ~ 令和8年度	事業年齢	4歳	事前評価日	令和3年9月1日	事前評価責任者	堀江 豊	
	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	土地区画整理法			
	まちづくり目標	第4章 躍動・活力・賑わいのまちづくり(地域振興部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務			
	施策	第2節 新しい市街地の整備			事務事業の性質	<input type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input checked="" type="checkbox"/> 複数年度			
	施策小項目	(2)吉川美南駅周辺地域の整備			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			
	実施計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			予 算 科 目	会計区分	吉川美南駅東口周辺地区土地区画整理事業特別会計		
	市まち・ひと・しごと創生総合戦略との関連	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 基本目標2『市民の幸福実感を追及する』				款 項	総務費	総務管理費	
	個別計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 都市計画マスタープラン			目 細目	一般管理費	土地区画整理事業特別会計運営事業		
	目的	対象(誰を、何を)	吉川美南駅東口周辺地区土地区画整理事業に携わる職員			手 段 (どのような事業を行うのか)	①土地区画整理講習会への参加 ②関係機関等との協議、調整 ③特別会計予算の管理		
	対象年齢	-	-						
意図(対象にどのような状態になってほしいのか)	吉川美南駅東口周辺地区土地区画整理事業の円滑な運営を行う。								
類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			主な業務プロセス	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 702102 土地区画整理事業特別会計運営事業			CP戦略プランとの関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				

区分	区 分	令和1年度	令和2年度	令和3年度			令和4年度	令和5年度
		決算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)	当初(千円)	計画(千円)
A トータルコスト	① 事業費	130	77	138	102	25	192	192
	② 人件費	155	151	151	150	△1	150	150
	正職員投入人員	0.02人	0.02人	0.02人	0.02人	0	0.02人	0.02人
	正職員人件費	155	151	151	150	△1	150	150
	会計年度任用職員人件費					0		
③ 間接経費(加算)					0			
④ コスト対象外(除外)					0			
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	285	229	289	253	24	342	342	
B 特定財源	⑥ 国庫支出金					0		
	国補助率							
	⑦ 県支出金					0		
	県補助率							
	⑧ 市債					0		
⑨ その他					0			
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0			
受益者負担率(⑩÷⑤)								
C	吉川市年間負担経費(A-B)	285	229	289	253	24	342	342
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独			

区分	指 標 名 (上段)	単 位	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	計画(見込)値	計画(見込)値
対象指標	① 吉川美南駅周辺地域整備課職員	人	5	5	5	6	6
	職員数 5名		5	5	5		
活動指標	① 関係機関等との協議、調整	回	12	20	40	50	50
	協議調整回数		49	46	50		
	② 土地区画整理講習会への参加	回	2	2	2	2	2
	講習回参加回数		2	0	2		
成果指標	① 予算執行額	千円	2,304,211	1,444,703	2,925,575	4,698,949	3,824,400
	現年度の土地区画整理推進事業の歳出額		2,239,587	1,418,908	2,893,078		

評価年度の主な取組	1 土地区画整理セミナー 土地区画整理の仕組みと運用(5月14日、21日)
	2 土地区画整理推進協議会 土地区画整理事業勉強会(会員から出されたテーマに沿って専門家を招いての講義) 土地区画整理事業担当者会議(会員から寄せられた課題・問題に対する対応策の検討)

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	【対象・手段】 土地区画整理事業に携わる職員がセミナー等に参加することで、能力の向上を図ることは妥当である。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	【意図】 職員の知識等の向上を図り、円滑な事業運営を行っていく必要があるため妥当である。				
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	【役割分担】 円滑な事業運営をしていく上で、職員の知識向上、関係機関との協議調整は必要不可欠であるため妥当である。				
業効性	目標達成度	種別	令和3年度	評価指標(指標性質)	令和1年度	令和2年度	
		活動指標	125.00% ★★★★★ 達成された	① 関係機関等との協議、調整 (増加目標指標)	408.33% ★★★★★ 達成された	230.00% ★★★★★ 達成された	
	成果指標	98.89% ★★★★ 概ね達成された	① 予算執行額 (増加目標指標)	97.20% ★★★★ 概ね達成された	98.21% ★★★★ 概ね達成された		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	【成果向上の余地】 職員が各種研修会等へ積極的に参加することや、関係機関との協議調整をすることで、より一層円滑な事業運営をすることができる。				
	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	【上位施策への貢献度】 総合振興計画において、多様な都市機能が充実した市街地の形成を目指す位置付けられているため、円滑な事業運営をすることは上位計画への貢献度が高い。				
効率性	単位当たりコスト変動率	令和3年度	単位当たりコスト換算指標	令和1年度	令和2年度		
		101.75% 若干増加している 5,054.40 円	関係機関等との協議、調整 活動指標を単位として換算 単位：円/回	26.63% 減少している 5,811.18 円	85.48% 減少している 4,967.65 円		
	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	【コスト改善の余地】 事業費は必要最小限であるため、コスト改善の余地はない。				
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	【受益者負担の適正化】 事業運営は土地区画整理事業施行者である市が行うべきものであるため、受益者負担適正化の余地はない。					

改革改善	これまでの改革・改善内容					
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	<table border="1"> <tr> <th>リスク(マイナス要素)</th> <th>機会(プラス要素)</th> </tr> <tr> <td>関係機関との協議調整が遅れることにより、事業の円滑な運営に支障が生じる恐れがある。</td> <td>勉強会等に参加することにより、事業に携わる職員の能力が向上することにより、円滑な事業運営を行うことができる。</td> </tr> </table>	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)	関係機関との協議調整が遅れることにより、事業の円滑な運営に支障が生じる恐れがある。	勉強会等に参加することにより、事業に携わる職員の能力が向上することにより、円滑な事業運営を行うことができる。
	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)				
関係機関との協議調整が遅れることにより、事業の円滑な運営に支障が生じる恐れがある。	勉強会等に参加することにより、事業に携わる職員の能力が向上することにより、円滑な事業運営を行うことができる。					
行財政改革大綱との関連(点検・確認)	効率的な事業運営を行うことで、事業全体のコスト改善に取り組む。					

事業(一次)方向評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和4年5月31日	一次評価責任者	木村 克芳	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和4年6月22日			

基 本 本 事 項	事務事業名	長期償還事業(利子)			所管部署名	都市整備部 吉川美南駅周辺地域整備課 吉川美南駅周辺地域整備担当			
	事業期間	平成30年度 ~ 令和8年度	事業年齢	3歳	事前評価日	令和3年9月1日	事前評価責任者	堀江 豊	
	関連付け	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無		根拠法令等	地方自治法、地方財政法			
	まちづくり目標				事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 法定受託事務	<input type="checkbox"/> 自治事務		
	施策				事務事業の性質	<input type="checkbox"/> 毎年度繰り返し	<input type="checkbox"/> 単年度	<input checked="" type="checkbox"/> 複数年度	
	施策小項目				直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			
	実施計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無		予 算 科 目	会計区分	吉川美南駅東口周辺地区土地区画整理事業特別会計		
	市まち・ひと・しごと 創生総合戦略との関連	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無			款 項	公債費	公債費	
	個別計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無		目 細目	利子	長期償還事業(利子)		
	目的	対象 (誰を、何を)	償還金(利子)			手 段 (どのよう な事業を 行うのか)	償還金(利子)の返済		
	対象年齢	-	-						
意 図 (対象にどの ような状態に なっほしい のか)	償還金(利子)残高の減少								
類似事業	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無			主な業務プロセス	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無		
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無	702103 長期償還事業(利子)		CP戦略プランとの関連	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無		

区分	区 分	令和1年度	令和2年度	令和3年度			令和4年度	令和5年度
		決算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)	当初(千円)	計画(千円)
A トータル コスト	① 事業費	1,274	2,938	4,323	4,322	1,384	9,761	6,822
	② 人件費	155	151	151	150	△ 1	150	150
	正職員投入人員	0.02人	0.02人	0.02人	0.02人	0	0.02人	0.02人
	正職員人件費	155	151	151	150	△ 1	150	150
	会計年度任用職員人件費					0		
③ 間接経費(加算)					0			
④ コスト対象外(除外)					0			
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	1,429	3,089	4,474	4,473	1,383	9,911	6,972	
B 特定財源	⑥ 国庫支出金					0		
	国補助率							
	⑦ 県支出金					0		
	県補助率							
	⑧ 市債					0		
⑨ その他					0			
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0			
受益者負担率(⑩÷⑤)								
C	吉川市年間負担経費(A-B)	1,429	3,089	4,474	4,473	1,383	9,911	6,972
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独			

目 標 設 定 実 績	区分	指 標 名 (上段)	単 位	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
		計 算 式 ・ 説 明 (下段)		目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値		
対 象 指 標	①	償還金(利子)残高	千円	17,080	18,571	26,802	18,201	11,379
		年度末償還金(利子)残高		10,138	11,125	15,476		
活 動 指 標	①	償還金(利子)歳出額	千円	1,328	2,938	4,323	9,761	6,822
	②			1,274	2,938	4,322		
	③							
成 果 指 標	①	歳出額/償還金(利子)残高	%	8	16	13	30	60
	②			13	26	28		



評価年度の主な取組	1 令和3年度起債額	
	借入先	起債額
	地域開発事業債	2,377,800,000円
	2 起債総額	
	借入先	起債額
	地域開発事業債	6,144,800,000円
	3 令和3年度償還額(利子)	
	借入先	起債額
	地域開発事業債	4,322,246円

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	【対象・手段】 土地区画整理事業運営の大きな負担とならないよう償還金(利子)を返済することは妥当である。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	【意図】 土地区画整理事業運営の大きな負担とならないよう償還金(利子)残高を減少させることは妥当である。				
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	土地区画整理事業の施行者である市が行うことは妥当である。				
業効性	目標達成度	種別	令和3年度	評価指標(指標性質)	令和1年度	令和2年度	
		活動指標	99.98%, ★★★★★ 概ね達成された	① 償還金(利子)歳出額 (増加目標指標)	95.93%, ★★★★★ 概ね達成された	100.00%, ★★★★★ 達成された	
	成果指標	99.98%, ★★★★★ 概ね達成された	② 償還金(利子)歳出額 (増加目標指標)	95.93%, ★★★★★ 概ね達成された	100.00%, ★★★★★ 達成された		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	【コスト改善の余地】 低利な借入先を選択することにより、利子額削減の余地がある。				
業効性	上位施策への貢献度	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	【上位施策への貢献度】 土地区画整理事業運営の大きな負担とならぬよう記載を行うことで、総合振興計画に掲げる将来像を着実に推進することに繋がる。				
	単位当たりコスト変動率	令和3年度	単位当たりコスト換算指標	令和1年度	令和2年度		
		98.41% 若干減少している 1,034.83円	償還金(利子)歳出額 活動指標を単位として換算 単位:円/千円	66.70% 減少している 1,121.37円	93.77% 若干減少している 1,051.50円		
コスト改善の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	【コスト改善の余地】 低利な借入先を選択することにより、利子額削減の余地がある。					
業効性	受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	【受益者負担の適正化の余地】 内部管理事務であるため、受益者負担の余地はない。				

改革改善	これまでの改革・改善内容	低利な借入先を選択することにより、利子額削減を実施することができた。	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)
		造成工事が遅れることにより、借入額(利子)返済が増加する恐れがある。	借入探知(金額)・時期の検討により、利率の減少、返済利子額を減らすことができる。
行財政改革大綱との関連(点検・確認)	土地区画整理事業を計画的に推進することにより、必要最小限の借入額(利子)にすることで、適正な財政運営に取り組む。		

事業(一次)評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和4年5月31日	一次評価責任者	木村 克芳	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和4年6月22日			